

ニュース

第163号

発行日 平成24年10月2日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単元】

□日常生活



【目標】

- 生活と仕事の関連を理解し、皆と協力しながら、自主的に動けるようにしましょう。
- 自分の役割りと責任を果たすことができるようになりましょう。

ミュージック・ケアの軌跡

主任 千葉浩子

『心をつなぐこと 紡ぐこと』
 『あるがまま 共にいること 生きること』

『ひとりひとりが輝く瞬間』

『みんなちがって みんないい』

『ひとりひとりの変化をみつめて』

『あなたがいるから 私は素敵に生きられる』
 『輝きを永遠に―ゆるがない心―うけつがれる技術―』

今年、30年の節目を迎えた「ミュージック・ケア」の活動。毎年全国セミナーを行っていますが、今年8月には30周年記念大会が開催されました。

先に挙げた『ことば』は、歴代の大会テーマからの抜粋です。

「ミュージック・ケア」の歴史は、先駆者、故・加賀谷哲郎氏が「加賀谷式集団音楽療法」を提唱、実践されたことに始まります。現日本ミュージック・ケア協会会長である宮本啓子氏が1978年に加賀谷氏に師事し、加賀谷氏没後、その遺志を受け継いで「磁場の会」代表としてセミナーの実技と理論の講師を務めて14年。1997年に「日本



緊張したけど、楽しく演奏しました(模擬演奏発表)

ミュージック・ケア協会」を設立しました。設立後も毎年全国セミナーを開催。今年には16回目となり、ミュージック・ケアの歩みも30年目を迎えました。

中台育心園創立が1980年。今年で32年になりました。創設者の現理事長・千葉良典氏、現評議員・千葉茂代氏は、加賀谷先生とは施設創立以前より親交があり、現在でもその活動を続けている「模擬演奏」は、加賀谷先生自ら当施設に足を運び活動のきっかけを作ってくださいましたと両氏よりお聞きしています。両氏は宮本先生が協会を設立するにあたり、理事として尽力されたとも伺いました。今年の30周年記念大会に

は両氏共に招待を受け、感謝状を贈って頂いておられました。当施設の利用者も招待を受け、レセプションで400名近くの観客の前で「模擬演奏」を発表させて頂きました。

レセプションにはミュージック・ケアに理解と共感を下さっている日本音楽療法学会の先生方、教育や福祉、医療、音楽と、各界で活躍されている先生方がご列席下さり、お言葉を頂き、大変心に残る記念式典となりました。

当施設の利用者の方々は「ミュージック・ケア」が大好きです。「模擬演奏」に至っては誇りにさえ思っているようです。

諸先輩方が創り、傳承してきた意義ある活動を、今後も繼承し、自分たちのものとして噛みしめて、更に意義のある活動にしていきたいと思っています。

宮本会長がこうおっしゃっていました。

「30周年、またここからスタートやね！」

とても元気づけられて全国セミナーから帰ってきました。



夏祭りを終えて

生活支援員 高野 暁代

夏の一大イベント、中台夏祭りが8月5日に開催されました。

今年初参加の鳥居さん、玉川さん、福栄さんも加え、みんなでハッピー姿にねじりハチマキ、何を食べよう、ゲームは何をしよう、今年は誰の家族が来るのかなあ、と、ワクワクしながら・・・

さあ、いよいよ夏祭りのスタートです！

何日も前から一生懸命練習を重ね、緊張の汗を流しながら開会の言葉の大役を果たした鳥居さんは、大好きなAKB48のカードをゲットするんだ！と話していましたが、何枚ゲットできたのでしょうか？

玉川さんは初めての経験で、どうしてよいかわからずの様子。一緒に模擬店に行っにかき氷を食べ、ゲームにも誘いました。バスケットゲームでは「CDが欲しいの」と、意気込んで挑みましたが、残念ながらゴールしたのは1球のみ。ですが残念賞でもらったかわいいカチューシャをさっそく頭につけてご満悦でした。

福栄さんはかわいい浴衣姿で会場をあちこち歩きながら、カレーややさそばを食べ、「楽しいねえ」と笑顔を見せてくれました。



ハッピーポーズ!(夏まつり)

模擬店では初出店となったプチデザートですが、3種類からどれを選ぶうか、みなさんお店の前で真剣に悩んでいました。

会場の中は本当にたくさんの笑顔があふれていました。

そんな中、自宅で静養中の緒形さんがご両親と一緒に来園されました。もう、みんな、驚きと嬉しさで・・・中には嬉し涙を流す方、抱き合つて再会を喜んでいる方もいました。私も、まるで何年も会っていない恋人によく会えたかのようには恥ずかしながら抱きついていました。元気な姿を見せてくれてありがとう。

さて、打ち上げ花火と共にクライマックスです！間近で見る花火はいかがでしたか？夏の夜空に満開の笑顔の花も咲きました。

たくさんの方々のご協力で、今年も無事に夏祭り終えることができました。また来年、笑顔でお会いすることを願っています。

ありがとうございました。

突撃インタビュー!!

普段は表に出る事の少ない事務員さんに突撃インタビューしました。中台に就職して一年半の事務職員、田口優衣さんにお話しを伺いました。

仕事には慣れましたか？

高校を卒業してすぐの就職だったので、ただただ仕事に慣れる事に一生懸命だった一年でした。まだまだ勉強不足な事も多いです。

利用者さん達とはなかなか関わる機会も少ないと思いますが・・・

そうですね。最初はどう接していいかわからなかったですが、皆さん、いつでも笑顔で接して下さって、今では利用者の皆さんと楽しく話をするのが私の元気の源になっていきます。

楽しかった思い出はありますか？

先日のミュージックケア全国大会では、私も付き添いをさせて頂きました。めったにない機会です、移動中や食事では皆さんが楽しそうにしているのを見て、私もなんだか幸せな気持ちになりました。発表では、皆さんの真剣さが伝わってきて、感動で鳥肌が立ってしまいました。

最後に一言どうぞ。

これからも皆さんの経験をさせて頂いて、成長していきたいです。そして、誰からも頼りにされるような職員になりたいです！

ありがとうございました。

ホームページのご案内

このたび満を持して中台のホームページが開設されました！

施設紹介を始め、パン工房梵天案内や行事案内、利用者の皆さんの生活もブログに掲載しています。

機関誌中台ニュースもパソコンでお読み頂けます！

是非、アクセスしてみてください♪

<http://nakadaiikushinen.jp/>



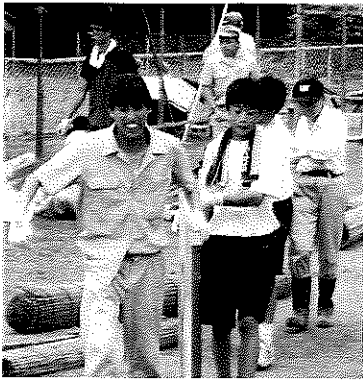
グループだより

◆ひまわりグループ 「影の功労者」

今回はひまわりグループの影の功労者3名を紹介したいと思います。大谷さん、島田さん、飯塚さんです。

この3名の方々は、毎朝のまだ涼しい時間帯を使って自分から園庭の除草や室内の清掃をしてくれています。3人合わせて190歳という高齢ながら、進んで体を動かしているのは驚きです。おじいちゃんたちの労を惜しまない行動力に、本当に感謝、感謝。

無理はせず、これからも若い利用者さん達のお手本になってほしいです。若手メンバーも先輩の良い所を見習って成長してほしいと願っています。
(斉藤)



暑い中、一生懸命汗を流しました
(神栖3中、福祉体験)

●すみれグループ

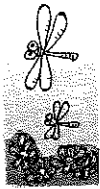
「元氣いっぱい」

すみれグループには、施設最高齢の村田さん(79歳)がいます。

村田さんは毎日朝の洗濯物干し、夕方には取り入れを仲間と一緒に元氣に行ってくれています。

一度にたくさん取り込もうと両手にいっぱい山のように洗濯物を抱えて、小柄な村田さんが見えなくなってしまうこともあります。「無理しないで下さいね」と声をかけると、笑顔で「大丈夫大丈夫」と言っていて、若いメンバーに負けないくらいキビキビと動いています。

8月5日に催された夏祭りでも、盆踊りを楽しそうに踊っていました。元氣いっぱい村田さん。これからも体に気を付けてすみれグループの大黒柱でいてくださいね。
(吉田)



●あざみグループ

「協和厚生園夏祭り」

去る8月10日、施設間交流で大野さん、坂本さんと千葉県富里市にある協和厚生園の夏祭りに行ってきました。



お祭り楽しいね!(協和厚生園夏まつり)

●なでしこグループ

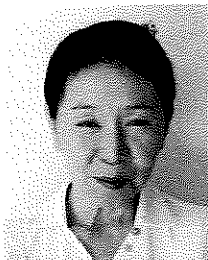
「緊張の発表会」

先日のミュージックケア全国大会での模擬演奏発表にはトライアングル担当の中川さんも参加しました。

会場に入ると、大きなやぐらや御神輿があり、それを見た二人は「すごいね!」とびびくりしていました。屋台ではコロッケや餃子など、二人の大好きなメニューも配っていて、おいしそうに頬張っていました。ゲームコーナーでは、缶釣りやストラックアウトなど当園の夏祭りとはまた違って、二人とも真剣な表情で挑んでいました。そして、袋いっぱいの景品をゲットして大満足! 楽しいひとときを過ごしてきました。また一緒に行きたいですね。
(神崎)

職員紹介

看護師



小嶋奈保子

《ひとこと》

利用者の皆さんの健康管理、疾病管理をしっかり行い、より良い生活が送れるよう頑張っていきたいと思っております。
よろしくお願ひします。

7月にメンバーが発表されると、毎日練習を重ね、余暇の時間には自主練習も欠かしませんでした。出発前には、バスに乗りこむ時から緊張した面持ちで、「行ってきます」という笑顔も固く、送り出す私もドキドキが移ってしまうほどでした。翌日、感想を聞くと、「最初は不安だったけど、始まると落ち着いて最後までちゃんと演奏できました」と、胸を張って報告してくれました。大きな舞台を経験して、また一つ成長できた、そんな夏の思い出です。
(藤岡)

防災ライオンをよせて

防災担当 盛田伊津子

当園では、毎年火災や震災、通報訓練、防災のビデオ鑑賞等を定期的
に実施しています。

1923年(大正12年)9月に関東大震災があつたことから、毎年9月
は震災訓練が行われています。

最近、地球規模での大規模な災害が世界各地で多発しています。日本でも昨年3月に起きた東日本大震災は記憶に新しく、地震の残した爪痕は計り知れず、今なお復興への戦いが続いています。

私たち職員の中にも、もし夜間に大規模な災害が発生したら確実に利用者の皆さんの安全を守ることが出来るか、という不安があります。もちろん夜間想定訓練は実施していますが、実際の夜の視界は昼に行っているものとは違い、避難も倍以上の時間を要すると考えられます。

利用者の皆さんが毎日安心して生活できるようにするには、職員の基本的な知識や利用者個々における対応の仕方など、まだまだ課題も多くあります。

「心の備え」を大切に、日頃から防災に対しての意識を持ち続けていきたいと思っています。

跡 跡 跡

【寄付】

- ▼橋爪壮様
- ▼菅谷誠様
- ▼間野澄子様
- ▼山口一則様
- ▼小原正明様・初恵様
- ▼鹿島アントラーズFC様
- ▼協和厚生園様

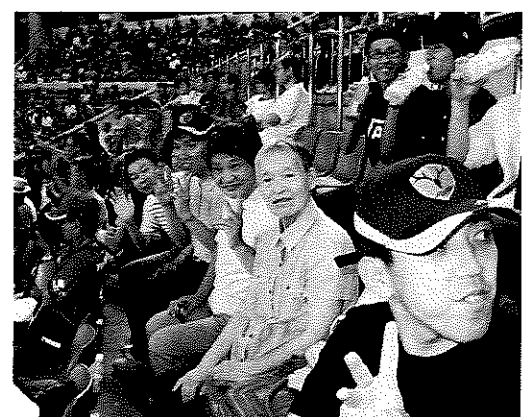
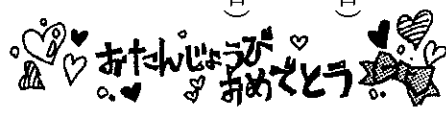
【来園者】

- ▼ベルの会様(洗濯ボランティア)
- ▼羽生明義様(絵画指導)▼マウン
- ▼天野様・阿部様(システム確認)
- ▼永光パートナーズ渡辺様・和田様(会計指導)▼横田裕樹様(会計監査)
- ▼東日観光高橋様(打ち合わせ)▼アルソック様(セキユリティ工事)
- ▼イルポート様(設備整備)▼植草学園山田麻衣様・高橋明日香様(実習)▼植草学園大学加藤悦子様(実習巡回)▼聖徳大学佐藤彩菜様、熊谷友絵様(実習打ち合わせ)▼ひたちなか市役所横田様・安様、滝川竹志様・孝夫様(退所手続き)▼鏑木誠悟様(相談)▼中村基治様(挨拶)
- ▼鳥居信治様(面会)▼島田久夫様・三男様(面会)▼高木美保子様(施設見学)▼河野さよ子様・一夫様(面会)▼神栖第三中学校谷田川様(福祉体験依頼)▼笹目孝洋様(ボランティア)▼根本卓哉様(ボランティア)
- 【教育実習】
- ▼植草学園大学(7月9日〜20日)
- 山田麻衣さん 高橋明日香さん

【福祉体験】

- ▼神栖第三中学校(8月6日、7日)
- ▼高松中学校(8月10日)
- ▼平井中学校(8月22日、23日)
- 【ショートステイ】
- ▼茂木カツ子さん
- 【日中一時支援】
- ▼鈴木理紗さん
- ▼本谷竜久さん(放課後支援)
- 【7・8月誕生者】

- ▼島田椎さん(7月17日)
- ▼竹添幸也さん(7月20日)
- ▼久保田雅子さん(7月22日)
- ▼星野敏行さん(7月23日)
- ▼大谷光明さん(7月27日)
- ▼野原みち代さん(7月28日)
- ▼沼田賢治さん(7月29日)
- ▼川尻勝久さん(8月11日)
- ▼島村龍馬さん(8月12日)
- ▼飯塚秀男さん(8月16日)
- ▼細田正弘さん(8月20日)
- 【おくやみ】
- ▼滝川康男さん
- 7月9日小山記念病院にて永眠されました(享年67歳)。
- 【退職職員】
- ▼瀧川睦美看護師(8月31日付)
- 【9・10月の予定】
- ▼中野西小学校交流会(9月13日)
- ▼中野西小学校運動会(9月22日)
- ▼宿泊体験(9月26日・27日)
- ▼大野地区体育祭(10月7日)
- ▼みんなの広場(10月20日・21日)



頑張れ! アントラーズ! (サッカー観戦)

編集後記

去年の今頃は夏バテで食欲が減退。おかげで体重は減ったのですが、同時に体力も減り、本当にバテバテでした。

今年は、夏バテには牛乳がいいと言った話を聞き、毎日欠かさず牛乳を飲むように心がけてみました。

実は牛乳そのものはあまり得意ではないのですが、毎日の牛乳のおかげか今年は夏バテのバの字もなく食欲も落ちず(体重も落ちず)元気に過ごす事ができました。更にお腹の調子も良く、いい事づくしです。

毎日コップ一杯の牛乳で健康に過ごさず。ズボラな私にはびつたりの手ごろで簡単な健康法です。

(チヨダ)